

問 国の地域少子化対策重点交付金を活用するため、国の交付要件に合わせた。

問 30世帯で予算計上した理由は。

答 先行自治体の実績や国の補助要件の緩和を鑑み、計上した。

介護人材確保対策事業の補助金

問 田原福祉専門学校の民営化に伴う補助金の考え方は。

答 市の高等教育機関として、介護福祉士養成の専門学校の維持存続と、持続的な学校運営に支援をする。

問 入学奨励金制度を設けた理由は。

答 市も支援している事をアピールして他校との差別化を図り、一人でも多くの入学生を確保するため。

環境保全型農業支援事業

問 害虫のフェロモントラップへの補助事業が廃止されているが、ハスモンヨトウの大量発生は報告などなかったのか。

答 事後ではあるが、8月から10月頃に大量発生し、野菜に影響があったことは確認している。

問 以前の答弁で事業の再開は否定していないが、新年度予算の編成時に協議されたのか。

答 予算編成時には、J Aからフェロモントラップの要請がなかったため、具体的な業務見直しの協議は行っていない。

(以上3/11予算決算委員会)

児童クラブ運営事業

問 旧田原福祉専門学校で開設する民間児童クラブへ補助することとした理由は。

答 旧田原福祉専門学校を移管する福寿園から、地域貢献の一環として余裕スペースを活用した児童クラブ開設の提案があり、待機児童の発生などの課題解決が見込まれるため支援する。

問 対象校区は。

答 対象は、中部、衣笠、神戸、童浦の各小学校で、民間児童クラブのサービスを希望する児童。

問 送迎等はどうにするのか。

答 バス2台で各小学校と児童クラブ間を送迎する予定と聞いている。

成人式運営事業

問 記念式典を田原会場、渥美会場に分散して開催する予算となっているが、その考え方は。

答 ワクチンによる集団免疫を獲得す

るには、しばらく時間がかかることが想定されるため。

問 今後の成人式に対する基本的な考え方は。

答 市を挙げて激励する式典として、新成人を一堂に会した式典の開催を考えている。

道路管理事務

問 歩道橋のネーミングライツ導入の経緯は。

答 以前より新たな財源の確保策として検討しており、市が管理している歩道橋の修繕工事が今年度完了することに合わせて導入するもの。

問 ネーミングする工事費などは誰が負担するのか。

答 ネーミングライツを取得する企業が負担する。

幹線道路整備事業

問 市道下畑波瀬北線の来年度の進捗見通しは。

答 これまで進めていた吉胡町から浦上池付近の交差点までは、一部歩道を除いて令和3年度に完了予定。鬼塚工業団地に至る新たな区間は、令和3年度から用地測量に着手する。

問 新整備区間の完了予定の目標は。

(以上3/15予算決算委員会)

議案 No.19

一般会計繰入金・国民健康保険基金繰入金

問 国民健康保険基金繰入金が大幅に増額になった理由は。

答 国民健康保険税の減少見込みによるもの。

問 国保税の減収は加入者の所得の減少を見込んでいると考えるが、どのように状況分析したのか。

答 本市は農業など自営業の加入者が多く、新型コロナで大きな影響があり、厳しい状況と見込んだ。

問 本市の国民健康保険基金の状況は。

答 令和元年度末の残高は約5億円で、令和3年度末の残高は約1千万円を見込む。

議案 No.22

下水道事業

問 経費が使用料でどの程度まかなえているかを示す経費回収率の改善をどのように考えているか。